

商品名 プラバスタチンNa塩錠10mg「タナベ」 医薬品基本情報

薬効	2189 その他の高脂血症用剤	一般名	プラバスタチンナトリウム10mg錠
英名	Pravastatin sodium	剤型	錠
薬価	10.40	規格	10mg 1錠
メーカー	ニプロE S ファーマ	毒劇区分	

プラバスタチンNa塩錠10mg「タナベ」の効能・効果

高脂血症、家族性高コレステロール血症

プラバスタチンNa塩錠10mg「タナベ」の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 腎機能検査値異常	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	相対禁止
3. 甲状腺機能低下症、筋ジストロフィーの家族歴、遺伝性筋疾患の家族歴、筋ジストロフィー、遺伝性筋疾患、薬剤性筋障害の既往、アルコール中毒、重症筋無力症又はその既往、腎機能障害又はその既往、重篤な肝機能障害又はその既往	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

プラバスタチンNa塩錠10mg「タナベ」の副作用等

1. 筋肉痛、脱力感、CK上昇、血中ミオグロビン上昇、尿中ミオグロビン上昇、横紋筋融解症、急性腎障害、重篤な腎機能障害、黄疸、著しいAST上昇、著しいALT上昇、肝機能障害、血小板減少、紫斑、皮下出血、間質性肺炎、発熱、咳嗽、呼吸困難、胸部X線異常、ミオパチー、近位筋脱力、CK高値、炎症を伴わない筋線維壊死、抗HMG-CoA還元酵素抗体陽性、抗HMGCR抗体陽性、免疫介在性壊死性ミオパチー、末梢神経障害、ループス様症候群、血管炎、過敏症状、重症筋無力症、眼筋型重症筋無力症、全身型重症筋無力症、重症筋無力症悪化、眼筋型重症筋無力症悪化、全身型重症筋無力症悪化	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 紅斑、脱毛、光線過敏、湿疹、嘔気、嘔吐、便秘、口内炎、消化不良、腹部膨満感、食欲不振、舌炎、肝機能異常、ビリルビン上昇、BUN上昇、血清クレアチニン上昇、筋脱力、筋肉痛、筋痙攣、めまい、頭痛、不眠、血小板減少、貧血、白血球減少、耳鳴、関節痛、味覚異常、倦怠感、浮腫、しびれ、顔面潮紅	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明

3. 発疹、皮膚そう痒、蕁麻疹、胃不快感、下痢、腹痛、AST上昇、ALT上昇、 γ -GTP上昇、LDH上昇、ALP上昇、CK上昇、尿酸値上昇、尿潜血	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
4. 横紋筋融解症、出生数減少、生存・発育に対する影響、胎仔生存率低下、胎仔発育抑制、胎仔骨格奇形、先天性奇形、肝腫瘍、脳微小血管に漏出性出血	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

プラバスタチンNa塩錠10mg「タナベ」の相互作用

1. 薬剤名等：フィブラート系薬剤

発現事象	急激な腎機能悪化を伴う横紋筋融解症、自覚症状＜筋肉痛・脱力感＞、血中及び尿中ミオグロビン上昇、血清クレアチニン上昇、CK上昇、腎機能の悪化	投与条件	腎機能検査値異常
理由・原因	-	指示	相対禁止

2. 薬剤名等：フィブラート系薬剤

発現事象	急激な腎機能悪化を伴う横紋筋融解症、自覚症状＜筋肉痛・脱力感＞、血中及び尿中ミオグロビン上昇、CK上昇	投与条件	-
理由・原因	両剤とも単独投与により横紋筋融解症が報告	指示	注意

3. 薬剤名等：免疫抑制剤

発現事象	急激な腎機能悪化を伴う横紋筋融解症、自覚症状＜筋肉痛・脱力感＞、血中及び尿中ミオグロビン上昇、CK上昇	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

4. 薬剤名等：ニコチン酸

発現事象	急激な腎機能悪化を伴う横紋筋融解症、自覚症状＜筋肉痛・脱力感＞、血中及び尿中ミオグロビン上昇、CK上昇	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版『DIR』